

# いずれも高い回収率

## 水俣など 一市五町 水銀汚染の調査票

今月初めから不知火海沿岸一帯 取した。

で続けられていた水俣病住民検診のためのアンケート調査が、ほぼ終わりに近づき、県は二十六日、水俣市、芦北郡などの調査票を回

調査は水俣市など一市五町の不知火海沿岸住民五万五千七百六十六人を対象に、今月上旬から始まった。「健康調査」とされていた

が、設問は有機水銀汚染に関するものばかりで、事実上は水俣病の住民検診がねらい。このアンケート調査に基づき、今後疑わしい人をピックアップ、第二次として地

元医師会などによる診察、第三次精密検査と続く。

アンケート調査は順調に進み、

芦北郡田浦町が町役場職員二十人を動員、時間外に調査に行くなどして二〇〇割回収したのをはじめ、他市町でも調査拒否などの動きはなく、高い回収率を示している。二十六日県公書課が出向いて回収した水俣市、芦北郡津奈木、芦北両町は九〇割以上。天草郡御

所浦町は現在九〇割の回収を終え、記載不備などを点検中で、今月いっぱい二〇〇割にするという。竜ヶ岳町は一部地区が未回収だが、来月一日で完了する。